

「賛美に導くお方」 —先週の講壇より—

「そこでサウルはそこからラマのナヨテに行ったが、神の霊はまた彼にも臨んで、彼はラマのナヨテに着くまで歩きながら預言した。」 I サムエル 19:23 【口語訳】

私が神学校を卒業して最初に赴任した横浜ホーリネス教会。その教会は「菅野鋭(とし)記念教会」という名前が付けられています。それは戦時中に、キリスト教弾圧下において殉教した菅野牧師を記念し、戦後そこに再建された教会だからです。戦時中に牧師を失い、また教会堂は空襲で焼けてなくなりました。しかし亡くなった菅野牧師の長女的美歌子先生を中心として、戦後に再建されました。

私が横浜教会に赴任したのは、もう30年前のこと。その頃、美歌子先生は90歳近くでしたが、明るく、楽しく、そしてそのお名前の通りに歌が大好きで、常に賛美が口から絶えることがない、そんな先生でした。

今日の聖句には、ダビデの命を狙う罪深いサウルの口に賛美が与えられたとあります。神様の臨在に触れられた時、罪ある者が賛美する者に変えられる。そして悲しみや痛みのうめき声しかその口から出ないという只中にあったとしても、神様に触れられる時に、やがてその口からは賛美があふれ出る。これが聖書の約束であり、真実です。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年6月9日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇34:5

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

